

園外保育『熊野長峰』 ～さくらぐみ～

R7.6.27(金)

朝から小雨が降っていたので、「カッパ持って来た！」と楽しみにする子どもたち。出発のときには雨も上がっていました。熊野長峰に着くと、予定では池の周りの散策でしたが、雨が降り木や草が濡れて狭い道を歩くのは難しいということで、コースの変更。

土岐さんが「まず、いいものを見せよう！」と花の咲いている場所へ連れて行ってくれました。紫の花がたくさん咲いているのを見て、早速子どもたちは「スゴイ！迷路みたい」と近寄って行きましたよ。



次は池に向かいました。水面がパチパチと動いていることに気づき、「なんだ？魚？」
「ここに魚はいないよ」
「あ！アメンボだ。いっぱいいる」と、観察していました。



いつも遊んでいる坂道を通ると倒れている木を発見！触ってみると、ユラユラと揺れるので数人で力を合わせ、ユラユラと揺らします。すると奥の葉っぱがガサガサと動くので『ギッタンバッコン』と繰り返しやってみて楽しんでいました。



石井さんが「水に浮かぶよ」と船を作ってくれました。

草笛を教えてください、挑戦！
「ブー」と低い音が鳴り、「おならみたい！」

